

第11回

# 雄郡寮ガレージセール



# 雄郡寮 たより



発行所

更生保護法人  
愛媛県更生保護会  
[www.ehime-hogokai.org/](http://www.ehime-hogokai.org/)

平成27年5月31日(日)、午前9時30分から午後1時30分まで雄郡寮駐車場・地域交流室・会議室・廊下等を利用して、恒例のガレージセールを開催いたしました。

心配していた雨も上がり、日が照りつけ蒸し暑い日となりました。早くから地域の方々が大勢来場され、昨年よりも増して多に賑わいました。

雄新中学校吹奏楽部のすばらしい演奏と澄みきった歌声は、来場者を魅了しておりました。

松山・伊予・八西地区の更生保護女性会、協力雇用主会寿会、松山刑務所、松山学園、松山少年鑑別所、愛媛少年友の会、愛媛銀行、愛媛信用金庫、小田深山荘、愛媛建設労働組合、上灘漁協女性部、五色そうめん(榎森川)、山田良行氏作品展など大勢の方々に出店していただきましたこと、誠にありがとうございました。

「餅つき体験」、「ピンゴゲーム」を実施し多に盛り上がり大盛況でした。



愛媛県議会議員 横田 弘之



厚生労働大臣員 塩崎 恭久  
代理(秘書 谷田 史)



理事長 佐伯 正夫



松山市議会議員 原 俊司



愛媛県議会議員 松尾 和久



松山地区更生保護女性会  
会長 森棟 三左子

# 雄新中学校 吹奏楽部



指揮者：森田先生

協力雇用主会寿会のご協力により「もちつき」体験をしています。





松山学園《野菜類》



松山地区更生保護女性会《日用雑貨販売》



松山少年鑑別所《性格検査》



松山刑務所《作業製品》



愛媛銀行雄郡支店《風船配り》



伊予地区更生保護女性会《日用雑貨販売》



小田深山荘《小田深山特産品》



愛媛信用金庫土居田支店  
《綿菓子》



親和園職員と山田良行  
《作品展示・販売》



五色そうめん(榊森川)  
《そうめん実演販売》



八西地区更生保護女性会 《八幡浜チャンポン・野菜他》



上灘漁協女性部  
《じゃこ天実演販売》



愛媛少年友の会  
《丸亀少女の家レース編み》



協力雇用主会寿会 《かき氷販売》



プロが研ぐ包丁。

切れ味抜群、料理も一段と  
美味しくなります!!

愛媛県建設労働組合松山支部  
《包丁研ぎ・木工製品》



第11回雄郡寮ガレージセール  
ご協力ありがとうございました。  
来年もよろしくお願ひします。



雄新中学校 吹奏楽部

# 第68期司法修習生



平成27年1月29日

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

飯 島 秀 明

私は今、検察庁で司法修習をしており、実際の事件を任せられ、犯罪を犯してしまった人の処遇を考える立場に就いています。そのような立場に就いて、犯罪を犯した人の再犯防

止について、深く考えるようになりました。そんな中で、今回、雄郡寮という再犯防止に取り組む現場を見学させていただきました。

雄郡寮では、一定の生活ルールを設けつつ、入居者の自治制度、就職活動の推進といった、円滑な社会復帰のための取組が行われていました。昨今、生活に窮した結果犯罪に及び、そのまま規範意識が低下していつて何度も犯罪を犯してしまう人が多いと思われる。雄郡寮の取組は、そのような人が、社会の中で自立し、規範を意識することを手助けするもので、入居者の再犯を防止する大変有意義なものであると感じました。

また、雄郡寮は、地域住民に施設を開放し、地域住民と入居者との交流の場を設けているとお聞きしました。更生保護施設は、犯罪を犯してしまった人が集まるため、地域住民の理解を得ることが求められると思います。私が雄郡寮を訪れた際、地域住民の方がカラオケを楽しんでいる様子を目にし、雄郡寮は、その取組により、地域住民の理解を十分

に得て、地域に溶け込んでいることがよく分かりました。

私は、更生保護施設の存在自体については既に知っていましたが、具体的にどのような取組をしているのかは、ほとんど知りませんでした。今回は、雄郡寮を見学させていただきました。更生保護施設がどのような取組をして、再犯の防止に寄与しているかを学ばせていただきました。法曹として活動していく上で、貴重な経験になりました。このような機会をいただいたこと、大変感謝しております。ありがとうございます。今後とも、雄郡寮の取組の成果が上がることを願っています。

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

小 嶋 潔

今回の見学まで、雄郡寮のような更生保護施設の存在を知らなかったのですが、施設を見学させていただいたことは、私にとって大変、貴重な経験となりました。

刑期を終えた方々にとって、外に

出た後に頼るべき人がいなければ、社会復帰に意欲があつたとしても、生活が安定しただけでなく、社会復帰は大変困難であると思います。結果として、再び犯罪を犯してしまうことになりかねません。実際、一度、刑務所に入った人の中には、再び犯罪を犯し、刑務所に戻る人が少なくないと聞きます。このような現実からすれば、刑期を終えた方々の更生を援助する雄郡寮のような施設は、更生の最後の砦であり、ここで働いておられる職員の方々が、社会において果たしている役割は大変、重要なものであると感じました。

しかし施設の社会的重要性がある一方で、施設の特長性から、近隣住民の方々の理解を得るのが難しい側面も垣間見ることができました。そのためカラオケを設置したり、ガレージセールを行うなど、近隣住民にも施設との関わりを持つてもらうことや、また入所者に自治会を運営させて自律を促すなど、近隣住民の理解を得るために、絶えず施設として努力を続けなければならぬことも理解できました。

今回の見学で、また見学に際して職員の方の話もお聞きすることができ、犯罪・非行を犯した方の更生、

再犯防止について、一旦立ち止まって考える良い機会になりました。

お忙しい中、このような貴重な機会をいただき、ありがとうございますました。

## 雄郡寮を見学して

第68期司法修習生

橋 爪 将 史

私の更生保護に対する認識は、社会復帰のための制度であるという漠然としたものでしたから、雄郡寮を見学させていただくまでは、民間の更生保護施設があることも知りませんでした。この度、雄郡寮を見学する機会を設けていただき、更生保護の現場に触れることができたことは、大変有意義な経験だったと思っております。

雄郡寮では、罪を犯してしまった人が再び社会の一員になるために必要な生活の場を提供するとともに、就労指導や生活指導を行っていました。職員の方のお話の中で、寮生が定職について安定した生活を送れる環境を整えてあげることが社会復帰

のための最優先事項であり、職に就いていない寮生を就職活動へと行かせるために寮の電気を昼間使えなくしていることと仰っていたことが印象的でした。

また、規律正しい生活を送ることが指導されていて、寮内外での飲酒も禁じられていました。もともと、雄郡寮には、寮生の自治会が設けられ、寮内の決まりについて寮生の自治によって決定することのできる環境が与えられており、寮生を規則で縛るだけではなく、自発的に作った規律を守らせることで、寮生の自律を促す仕組みが採られていることにも感心しました。

最後に、雄郡寮では、地域住民の方々にホールを開放して集会やカラオケに利用していただいたり、ガレージセールを開催するなどして、積極的に地域交流を行い住民の方々の理解を得るための尽力をなさっていました。職員、関係者の方々の更生保護に向けた熱意を感じる事ができました。

今回、このような機会を設けていただき、大変感謝しております。

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

早 川 俊 明

雄郡寮を見学させていただいた中で感じたことは、更生保護施設が、罪を犯した人達が社会に復帰するために必要な施設であるということでした。

その理由は、私が修習中に接した万引き犯が、「どうせ自分が必要とされていない。誰も頼る人も助けてくれる人もいない。刑務所から出てきても意味がない。」などと話していたときに、どこかにそのような人達が他人と関わることでできる環境を何とか作れないのかと悩んでいたからです。当時、私はまだ更生保護施設というものがあることを知りませんでした。

万引き等を繰り返してしまう原因の一つには、社会に出ても頼る人がおらず、自己の経済的管理ができていないために負の連鎖に陥って、諦めてしまっている人が多い部分があると考えています。この点、雄郡寮は、施設で暮らしている人達が自治

会などを組織して、相談してルールを作るなど、人と人のコミュニケーションが重視されているという印象を受けました。そして、経済的な自己管理も学べるように、食費等の管理もなされており、社会に復帰するために必要な環境が整っていると感じました。

司法修習を終えると私達は法律の実務家として、様々な形で罪を犯してしまった人と接することになります。その時には、更生保護施設の人達とも協力して、どうすれば個々の人々が社会に復帰することができるか、法律家として何ができるかを考えていきたいと思えます。





平成27年3月19日

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

高橋理嘉

この度、更生保護施設を初めて見学させていただきました。貴重な経験をすることができました。

私は、司法修習が始まる前まで、更生保護という制度について考える機会がほとんどありませんでした。

しかし、検察修習の一環として、警察署の留置施設や刑務所の見学をさせていただいたことによって、犯罪や非行を犯した人の人生を支える

ために、想像していたよりもずっと多くの人が力を注いでいるのだという現実を知ることができました。

刑務所を訪問した際は、再犯を防止するためにも、受刑者の釈放後の生活を支援することの必要性があることを感じ、また、そのためには、民間機関を始めとする関係諸施設の協力が必要不可欠であるというお話も伺いました。

そのような状況で、この度、更生保護施設の見学をさせていただくことができましたので、刑務所を出所したものの身寄りがなく、出所後の住居の確保すらままならない人々の受入場所の一つとしての、更生保護施設の在り方を、目の当たりにすることができたことは、大変貴重な経験となりました。

今回、更生保護施設を見学したことで、地域社会が犯罪を犯した人々をどのように受け入れるべきなのかを考えることができました。実際には、犯罪を犯した人との関わりを持つことに消極的な感情を持つ人も多く、偏見もあり、あらゆる地域社会が、受入態勢を整えているとまでは言えないのが現状なのだと思います。しかし、雄郡寮が行っているガレージセールなどのイベントにより、

更生保護施設の存在を知る人を増やすきっかけになると共に、地域社会の人々が、犯罪を犯した人を受け入れるという意識も高まってゆくのだと思います。

雄郡寮の中は、とても明るく、自由な時間に食事をすることもできる。このことで、社会の中で再出発しようとする人にとって、安心した居住環境が整えられていることが分かりました。

また、ゴミ出しや共用部分の清掃なども、入所者に分担が割り当てられていると伺いましたが、施設内は清潔で、入所者の人々が共同生活に前向きに取り組んでいる様が目に浮かびました。

もちろん、施設に入所しても、すぐに施設から出て行ってしまおう人や、他の入所者とのやりとりがほとんどない人もいるというお話も伺いましたので、入所すれば支援としてそれで十分である、ということにはならないのだと思います。また、更生保護施設もいつかは出るようになる以上、ここがゴールであると考えるところはできないのだと思います。しかし、過去に犯罪を犯してしまった人にも、人生があり、それは地域社会の人々に無関係な人生ではな

いはずです。この度、見学させていただいたことで、再出発したいと考える人々の受皿として、雄郡寮のような施設が存在し、存在し続けているということが、入所者のみならず地域社会の人々にとっても、意義があることなのだと感じました。お忙しい中、貴重な機会を設けていただき、本当にありがとうございます。

## 雄郡寮の見学をしてみても

第68期司法修習生

堤大輔

更生保護施設とはどのような施設で、どのような人が生活している場所なのか。保護観察所の方にお話を伺い、更生保護施設を見学させていただきました。これまで、私は何も知りませんでした。

当初は、司法修習の一環で留置施設、刑務所と刑事施設を見学させていただいた関係で、罪を犯した者が行く場所なのだから、多かれ少なかれ自由が奪われ、抑圧された世界なのかという印象がありました。

しかし、実際に行ってみれば、とても清潔感がある公民館といった外観。中は、整理整頓されており、設備も十分、通常の寮と何ら変わらないう様子でした。寮生は、来客者である私たちにも積極的に挨拶をしてくれ、印象がとても良かったです。

寮生は、寮から仕事へ行き、帰ってきたら用意された食事をとり、自室へ戻ってくつろぐ。雄郡寮には、刑事施設とは違う自由がありました。

一方、寮生は自発的に生活上のルールを作り、お互い遵守するよう呼びかけるという集団生活をするにおいて欠かせない互いの尊重や自制心を持っていました。刑事施設から出たら何をしてもよい、というのではなく、社会の中で自分がどうあるべきか、他者との関係をどう調整していくかということを考えて上で、自分のやりたいことをする、というのが本当の自由だと考えていますが、雄郡寮ではそれが体現できているのかなと感じました。

また、犯罪に関わった者と地域社会との融和、交流は、非常に難しい問題だとは思いますが、ガレージセールや地域交流室の開放など、積極的な活動をされており、寮生の社会復帰にも地域住民の理解にも資する

点で、雄郡寮に携わる人々の熱意が感じられました。

今回の見学で、私の罪を犯した人の社会復帰についての印象が、がらりと変わりました。貴重な体験をさせていただいた雄郡寮関係者の皆さんには厚くお礼申し上げます。

## 雄郡寮を見学して

第68期司法修習生

毛利 拓朗

今回、雄郡寮の方の御厚意で、施設見学をさせていただきましたが、大変恥ずかしながら、私はこれまで更生保護施設の存在を詳しくは知りませんでした。

印象的だったのが、雄郡寮の存在が周辺地域の住民の方に広く受け入れられているという点です。

一度犯罪を犯してしまった人に対する周囲の目は厳しいという現実があり、更生保護施設が近隣にあるということだけで嫌悪感を抱く人も多いと思います。

しかし、雄郡寮で毎年開催されているガレージセールでは多くの出店

者や参加者が集まったり、定期的に有志の女性の方が入寮者に手料理を振る舞ったりというイベントもあるとお話であり、施設が存在が地域社会に受け入れられ、施設職員以外の多くの支援者によっても支えられているという事実を知り、久々に心が温かくなりました。

カラオケ設備を一般に開放するなどして、周囲の人に施設を身近に感じてもらうための工夫をなさっているとのことですが、長年にわたる関係者の方の努力があったからこそ、このように多くの支援者の方がいらっしゃるのだと思います。

同時に、関係者の方の熱意、人を信じるという信念の強さを感じました。

私は、今後、刑事弁護士や少年事件の付添人という立場から、犯罪を犯してしまった人と関わることにあります。

今回施設を見学してみて、私は、目の前にいる人がどうして犯罪を犯してしまったのか、再び犯罪を犯さないようにするために必要なことは何か、一人の人間として自分に何かできることはないのかという意識を持って一人一人の人と向き合うようにしたいと思いましたし、犯罪を犯

してしまった人が裁判や刑期を終えた後の生活のことも念頭に置いて、今後法曹として事件処理に携わっていきたいと考えています。

この度は貴重な機会を下さり、ありがとうございます。

## 雄郡寮を見学してみ

第68期司法修習生

吉 二元 祥太郎

この度は更生保護施設雄郡寮の見学をさせていただきました。これまで様々な刑事司法に関連する施設を見学してきましたが、これまでは警察署のような刑事司法のいわば入り口に位置する施設だったり、刑務所のような刑事司法の途中に位置づけられる施設でした。一方、今回伺った雄郡寮はまさに刑事司法の出口に位置する施設であり、これまであまり着目したことがなかったので、今回訪問するまで更生保護施設がどんなところなのか具体的なイメージを持てていませんでした。

実際に訪問してみると、想像していたものよりもはるかに明るく、き



れいで快適な住環境であり、非常に驚きました。寮内の至る所がきちんと整理整頓されていて、かつ、テレビや冷蔵庫等の設備や食堂、図書室等の施設が充実しており、社会復帰のための場としては最も適している場所だと思いました。さらに、印象深かったのは、寮生の皆さんによる自治により、寮内の清掃等の管理が行き届いていたことです。寮職員の方に強制されることなく、自主性をもって清掃等ができることは全てが強制される刑務所とはまた違った意味で更生の一助になるのではないのでしょうか。

また、刑事司法に関係する施設というと、通常は閉鎖的で外部からは隔離されているイメージがありますが、雄郡寮は地域交流室を地域住民の方々に無償で提供していたり、年に1回のガレージセールで施設を地域住民の方に公開していることはそのような閉鎖的なイメージを覆すものであり、非常に素晴らしいことだと思います。更生保護施設の運営には地域住民の方々の理解と協力が不可欠です。これからも、雄郡寮が雄郡の地域住民の皆さんと共に歩んで、素晴らしい更生保護施設であり続けることを願ってやみません。



平成27年5月12日

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

大田 裕子

今回、更生保護施設を見学できたことは、私にとって、とても貴重な体験となりました。

今回の見学で私が一番印象に残っていることは、庭師だった人が庭を手入れしたり、花屋だった人が胡蝶蘭の手入れをしたりと、それぞれの職業や個性を生かした上で、生活を送っていけるという点です。何かのきっかけで犯罪を犯してしまっても、

服役などを機にすっかり自分を見つめ直し、人生をやり直したいと考えたとき、今後もやはり自分らしく生きていきたいと思うだろうと思えます。そして、自分を表現する方法としてまず考えられるのは、自分が得意だったり好きだったりする職業に就くことなのだと思います。

しかし、思うような仕事に就ける人ばかりではないのも事実だと思います。そのような中で、自分の特技等を生かして、人の役に立てるという機会があるということは、大事なことだと思いました。雄郡寮は、その環境が整っていて、再出発を考えている人にとって十分な環境だと感じました。

私はまだ司法試験受験生だった頃、薬物依存者を対象としたりハビリ施設を見学したことがあります。そのときに、薬物犯罪を繰り返してしまふことは病気であること、それを本人が自覚すること、専門的な知識を持った人と治療に当たることが必要であると学びました。この経験をきっかけとして、薬物に手を出してしまったことについては、罪を犯した者として責任を負わなければならないが、手を出してしまったことの理由をちゃんと把握し、その治療を行

うことが、社会復帰には必要不可欠であると思うようになり、薬物依存者だけでなく、広く、犯罪に関わった人の社会復帰に興味を持つようになりました。

そして、今回の見学では、社会復帰を考えるには、生活環境が整っていること、就職活動や履歴書の書き方等の相談ができる人がいることが大事であると学びました。今回の見学で、再度犯罪に関わった人の社会復帰について考えることができました。

将来法曹として犯罪に関わった人たちと接することがあると思いますが、社会復帰を考える人たちに更生保護施設の存在を伝えていきたいと思えます。その時に、今回の経験を生かして、実際に私が見たこと、感じたことを一緒に伝えていければと思います。

今回は、お忙しい中、このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。



## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

辻 村 慶 太

先日は、更生保護施設を見学させていただきありがとうございました。私は、お恥ずかしい話ですが、更生保護施設の存在を知りませんでした。更生保護施設の見学では、今まで知らなかった様々なことを知ることができたので、とても貴重な経験となりました。

私は、司法試験の受験勉強、司法修習を通して、犯罪への対処方法として主に刑罰を中心に勉強してきました。刑法や刑事訴訟法といった科目の勉強がその例です。刑罰には、大きく分けて二つの目的があります。まず、犯罪が行われて正義が侵害されたときに、犯罪者に制裁として与えるものが刑罰である、という考え方があります。一方で、犯罪者を教育し改善するために刑罰を課して社会復帰させる、という考え方もあります。刑務所内で社会復帰や自立支援といったプログラムが組まれているのも、後者の考え方の影響がある

からです。しかし、刑務所を出ても再び犯罪を犯して刑務所へ戻ってしまおうということも多々あります。結局、刑罰を課したからといって、完全に犯罪を防止できるわけではありません。

このような現状を踏まえて、更生保護施設は、刑務所を出た人たちに對して住居を提供して、就職活動を支援していることを学びました。建物の中には、寮生たちの自主管理に任されていて社会に復帰するための訓練にもなっていると伺いました。建物内は整理整頓が行き届いており自分も見習わなければなと思いました。更生保護施設は、地域社会との連携にも気を遣われているとお話も伺いました。地域住民に無料で貸し出すホールがあったり、「雄郡寮ガレッジセール」といった地域交流のお祭りを開催しているとのことでした。地域社会の理解があつてこそ犯罪者更生のための施設が運営できます。

一方で、施設運営の資金繰りが厳しいとお話も伺いました。更生保護施設は、その性質上、利益が出ない施設です。運営は、補助金や寄附金、寄贈品、更生保護女性会の食事の提供などで成り立っているように

す。前述のとおり、更生保護施設の運営のためには、地域社会の理解が必要です。寄附金や寄贈品も地域社会との連携の賜だと感じました。

私は、司法修習を終えると法曹実務家になります。現実として法曹が更生保護に関わることは余り多くないのかもしれませんが、更生保護に対する知識を前提とした上で、罪を犯した者の処遇や刑罰の運用の在り方などに法曹として関わっていく、世の中から犯罪をなくしていくことに微力ながら関わっていければと思います。

この度は、貴重な機会をいただきありがとうございます。

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

中 村 崇 明

今回、更生保護施設を見学するという貴重な機会を設けていただき、ありがとうございます。

私は、今回「雄郡寮」を見学させていただくまでは、更生保護施設というものがどのようなことをする施設

設か知りませんでした。

更生保護施設を見学させてもらい、犯罪を犯してしまった人が社会に復帰することの重要性を再認識しました。刑務所を出所したとしても、社会に居場所がなければ再び犯罪を犯してしまい刑務所に収容されるといふ悪循環が起こってしまいます。その社会における居場所とは家庭であったり仕事であったりすると思いますが、このような社会で生きていくために必要な当然の前提が失われると、よほどのことがない限り更生することができなくなってしまう。更生保護施設は、社会復帰する意思があるけれども社会復帰をするために必要な前提である家庭や仕事がない人のために居住の場や就職の支援をするものであり、罪を犯した人が立ち直るために必要不可欠な施設だと思えました。また、一度罪を犯した人が再び犯罪を犯さないことで、私たちの治安が間接的に維持されていると知って、更生保護施設の有り難みを感じました。

「雄郡寮」では、食堂や浴室、トイレや個室などを見せていただきました。雄郡寮のどの場所もきれいに掃除されており、とても清潔な印象を受けました。施設の方に何うと、

寮生が当番を決めて掃除をしており、自分たちで清潔さを保っているということでした。このように、掃除の当番や飲酒の禁止など様々なルールが雄郡寮には定められていることに加え、茶道や面接の仕方でも雄郡寮では教えています。社会に出ると、目に見えるルールから目に見えないルールまで様々なものがあり、これらを守って生活していかなければならないので、雄郡寮で社会生活における最低限のルールを学んで社会に出ることはとても有意義なことであると思いました。

前述のように、更生するためには家庭や仕事など社会生活するための基盤を作る必要がありますが、雄郡寮では、ハローワークや協力雇用主を活用して寮生の就職活動を支援しており、細部まで十分な配慮がなされているんだなと感じました。まだまだ現実には、過去に犯罪を犯した人を差別したり、偏見の目を向けたりする社会があると思います。ですが、社会復帰を望む人を拒むような社会になれば、再犯が増え我が国の治安は悪くなるし、一言で犯罪者といっても正に十人十色であり、各々が抱える事情は十分にしんしゃくする必要があるので、犯罪を犯し

た人に対する偏見をなくす社会を作ることが大事なのかなと感じました。

私は、今まで法律を勉強してきて、犯人を逮捕し起訴して、判決を受けて、というところだけ目を向けて、判決を受けた後に、罪を犯した人が刑務所でのような処遇を受けてどのように社会に復帰していくのかということを余り考えていませんでした。法律家としての道を歩む以上、犯人を起訴したり弁護したりというところと同じくらい、罪を償った人の今後の人生を考えることも重要であると思います。

これから法曹として仕事に就き刑事事件に関与することになったら、今回の大変貴重な経験を生かして、罪を犯してしまった人のサポートに携わっていきたいと考えています。

## 罪を憎んで人を憎まず？

第68期司法修習生

後 岡 伸 哉

住んでいるマンションには、入口付近に回覧板代わりの掲示板があったり、地域の行事ごとなど、興味深い

情報を目にするところがある。

先日、そこに、再犯防止への取組の広報が掲示されていた。

古来、「罪を憎んで人を憎まず」と言う。練達の刑事裁判官も、どんな悲惨な事件であつてもどこかに救いがあると言う。それが正しいかどうか、未熟な私には分からない。

ただ、家庭・住居・仕事の三要素のうち一つでも欠ければ、再犯率が高くなるというのは残念ながら、争いのような事実のようだ。しかも、一度道を踏み外した人間への世間の風当たりはきつい。更生保護施設の職員の方が非常に苦勞しておられる現状をひしひしと感じ取ることができた。

しかし、私たちの父祖は、家族のような国を作ろうと営々と努力を積み重ねてきた。外国で暮らしたことのある経験からすると、私たちの社会の温かさは世界が羨むレベルに達している。

ただ、私たちの世界の完全はない。今の更生保護制度の在り方、量刑の在り方が、真に犯罪者に自己の過ちを悔い改める機会を与え、併せて、社会復帰の機会を提供するもの、つまり、犯罪者が甦（更生）するものとなつているか、自分に問うてみれば

ば、自信を持って然りと答えることは難しい。

5年後には、再び、東京五輪がやってくる。私たちは、世界に「日本でしかない五輪」の姿を示すことになる。法曹を志す一人として、「日本でしかない更生の在り方」を世界に提示できないか、しっかり考えていきたい。

最後に、御多忙中、普段見ることができない更生保護施設の見学の機会を与えてくださった関係者の皆様に感謝したい。

## 更生保護施設を見学して

第68期司法修習生

山 中 博 貴

雄郡寮の施設見学の機会を設けていただきありがとうございます。

恥ずかしながら、私は、法律家を志す者でありながら、被疑者や被告人が、捜査や刑罰を受けた後どのような生活をしているのか、ということと考えたことはありませんでした。今回、更生保護について説明を受けて、生活再建には安定した生活が

必要であり、就職した方の再犯率は非常に低いこと、つまり、更生保護は間接的に治安の維持に役立っているのだと知りました。

しかし、実際は前科前歴のある方を採用する企業が少なく、生活再建は困難であるということの問題視して、120年も前から釈放者の保護活動が行われていたことや、現在でもその活動が続いていて多くの支援者の方がいらつしやること、積極的に採用をする企業が幾つもあることを知り、驚くと同時に、そのような方々の温かさの上に私たちの平和な生活が成り立っているのだと知り感謝の念が湧きました。

犯罪を犯した方の生活再建には金銭だけではなく、周囲の受け入れ体制が重要であると聞いたことも勉強になりました。

雄郡寮では更生保護女性会の方々が入寮者のために食事を作ったり、ガレージセールを開いたり、交流室を設けたりと、近隣の住民の方々の接点を積極的に作っているのが素晴らしいと思いました。

施設を見学させていただいた中では、2点が印象に残っています。

一つはきれいで立派な建物だな、ということ。入寮者も前向きな

気持ちで生活再建に努めることができると感じました。

もう一つは、施設全体の掃除が行き届いているな、ということ。素晴らしい環境を最大限生かして今後の人生を立て直そうという入寮者の方の立ち直りへの真摯な意思を感じました。

今後はこの体験を生かして、更生保護会を紹介するなど、犯罪に関わった人たちの社会復帰にも気を配れる法律家になりたいと思います。



### 役員の辞任

次の方が辞任されました。長い間ご苦勞様でした。

- 新津 昭雄 (理事)
- 三好 政寛 (理事)
- 今井 義政 (評議員)
- 木村 讓 (評議員)
- 武田 好 (評議員)
- 内川 晃一 (評議員)
- 渡部 直子 (評議員)

### 役員の就任

次の方が就任されました。よろしくお願ひします。

- 内川 晃一 (理事)
- 綿崎 賀彦 (理事)
- 今井 奉一 (評議員)
- 青野多喜夫 (評議員)
- 宮脇 静男 (評議員)
- 松永 進 (評議員)
- 森棟三左子 (評議員)

### 来訪者



新居浜地区更生保護女性会 平成27年2月24日



大洲喜多地区更生保護女性会 平成27年2月18日

# 恩賜財団 済生会松山病院・今治病院

## ご支援ありがとうございました

平成27年3月13日（金）午前9時から恩賜財団 済生会松山病院・今治病院から心電図測定車を搬入、寮生に対して無料健康診断（血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、問診）の医療支援を実施していただき誠にありがとうございました。

26年度は13人の寮生に無料健康診断を実施していただきまして誠にありがとうございました。

今後とも変わらぬご支援の程よろしくお願い申し上げます。



心電図測定



スタッフの皆さん



血圧測定



問診



採血



採血

# クリスマス会



伊予地区更生保護女性会・保護司会  
平成26年12月15日



ちらし寿司  
から揚げ  
シチュー  
大根、人参の酢の物  
チーズケーキ  
いちご大福  
紅まどんな



# 誕生会食



伊予地区更生保護女性会  
《南伊予・郡中・北山崎支部》  
平成27年3月15日



ちらし寿司  
いなり寿司  
から揚げ  
煮物  
三色だんご  
キウイ、リンゴ、オレンジ



# 茶道教室



松山地区保護司会第2分区  
岡田敬學氏





松山地区更生保護女性会  
《堀江・清水支部》  
平成26年12月21日

白飯  
各種おでん  
味噌汁  
みかん  
草もち、キウイ



松山地区更生保護女性会  
《久米・小野支部》  
平成27年1月18日

炊き込みご飯  
イカ天、鶏から揚げ  
野菜の煮付け  
黒豆、ゼリー  
団子汁



松山地区更生保護女性会  
《生石・宮前支部》  
平成27年2月8日

鶏の照り焼き  
豚汁  
サラダ  
まんじゅう  
伊予かん



松山地区更生保護女性会  
《味生支部》  
平成27年3月22日

ちらし寿司  
鶏から揚げ  
野菜サラダ  
吸い物  
清見タンゴ



松山地区更生保護女性会  
《桑原・道後支部》  
平成27年4月19日

鶏肉の磯辺揚げ  
野菜の煮付け  
こんにゃくの白あえ  
干天、いちご  
そうめんと玉子とじ汁



松山地区更生保護女性会  
《垣生・余土支部》  
平成27年5月17日

山菜炊き込みご飯  
塩鯖  
そうめん汁  
手造りしぐれ  
野菜の煮付け



ぐちんぐちんやまどでした!



### 平成26年度 寄贈品の状況

番号	月日	寄附者名	寄贈品
1	12. 2	松山地区保護司会第4分区 玉井 光明	晴れ姫4箱
2	12. 4	幸福の科学グループ	書籍30冊
3	12. 5	上浮穴地区更生保護女性会	白菜他野菜多数、米21kg
4	12.10	松山地区保護司会第4分区 玉井 光明	紅まどんな3箱
5	12.10	伊予地区保護司会	みかん1箱
6	12.15	伊予地区保護司会 伊予地区更生保護女性会	クリスマス会 各種類のカップ麺 他
7	12.15	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個
8	12.19	彩の会 横山 妙蓮	コーヒーセット
9	12.19	豊会 熊谷 雅子	シクラメン1鉢
10	12.19	松原カラオケ同好会	コーヒーセット
11	12.19	錦秀会 堀部 雪雄	コーヒーセット、シクラメン1鉢
12	12.19	椿趣味の会 峰本 幸代	カップ麺×2箱
13	12.21	松山地区更生保護女性会 堀江・清水支部	夕食支援(18名)
14	12.21	松山市南町 三浦 和彦	吊し柿×3吊
15	12.21	県保護司会会長三好・副会長宮脇	みかん2箱
16	12.24	伊予地区更生保護女性会 播田 裕子	ジャガイモほか沢山の野菜
17	12.24	伊豫稲荷神社 神主 星野 暢廣	玄米30kg
18	12.25	匿名	クリスマスケーキ
19	12.25	松山地区保護司会第2分区 岡田 敬學	菓子折×2箱
20	1. 7	松山地区保護司会第2分区 岡田 敬學	餅×8kg、コーヒー瓶4瓶
21	1.18	松山地区更生保護女性会 久米・小野支部	夕食支援(13名)
22	1.20	松山市三番町 加藤 朋子	タオル25本
23	1.20	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個
24	2. 8	松山地区更生保護女性会 生石・宮前支部	夕食支援(16名)
25	2.17	松山地区保護司会第4分区 玉井 光明	伊予柑2箱
26	2.18	大洲喜多地区更生保護女性会	デコボン1個
27	2.19	松山市土居田町 野田 由枝	寝具上下1組
28	2.24	新居浜地区更生保護女性会	かんべい1箱
29	2.24	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個
30	2.27	松山市西長戸 田所伊佐子	伊予柑2箱
31	3. 3	松山地区保護司会第4分区 玉井 光明	デコボン3箱
32	3. 5	愛媛県更生保護会理事 三好 政寛	伊予柑2箱
33	3.18	松山地区保護司会第4分区 玉井 光明	デコボン1箱
34	3.15	伊予地区更生保護女性会 南伊予・郡中・北山崎支部	誕生会食
35	3.22	松山地区更生保護女性会 味生支部	夕食支援(12名)
36	3.24	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個

### 平成27年度 寄贈品の状況

番号	月日	寄附者名	寄贈品
1	4. 3	四国中央地区更生保護会	トイレトペーパー320個
2	4.19	松山地区更生保護女性会 桑原・道後支部	夕食支援(13名)
3	4.20	松山市南町 三浦 和彦	竹の子、ひき、玉ねぎ
4	4.20	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個
5	4.20	松山市土居田町 松原キミエ	鉢植えの花×4鉢
6	4.23	協力雇用主会寿会	各種カップ麺60個、どら焼き 30個、各種野菜を沢山
7	5. 6	松山市南町 三浦 和彦	ひき、玉ねぎ
8	5. 7	伊豫稲荷神社 神主 星野 暢廣	玄米180kg、各種野菜
9	5.17	松山地区更生保護女性会 垣生・余土支部	夕食支援(13名)
10	5.20	アイティイー(株) 谷口智恵子	バナナ27kg
11	5.27	伊予保護区第4分区 茂川美恵子	マトレーヌ100個
12	5.29	愛媛総合サービス(株) 池野 博	カップ麺36個、缶ジュース30本
13	5.30	愛媛信用金庫横河原支店	ボカリスウェット24本
14	5.31	松山市小栗町 石丸 喜子	ズボン7本



### 寄附金・寄贈品

(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

次の方々から多額の浄財、  
多くの品物を  
寄贈して頂きました。  
謹んでお礼申し上げます。



### 平成26年度 寄附金の状況

番号	月日	寄附者名	金額(円)
1	12. 5	上浮穴地区更生保護女性会	10,000
2	12.17	㈱マイタウン今治新聞社	200,000
3	12.26	西予地区更生保護女性会野村支部	10,000
4	1.23	八西地区更生保護女性会	20,000
5	2.18	大洲喜多地区更生保護女性会	15,000
6	2.24	松山地区保護司会第3分区	10,000
7	2.24	新居浜地区更生保護女性会	20,000
8	3.24	西予地区更生保護女性会宇和支部	10,000

### 平成27年度 寄附金の状況

番号	月日	寄附者名	金額(円)
1	5.11	㈱佐伯物産	200,000
2	5.31	愛媛建設労働組合松山支部	6,400
3	5.31	松山市衣山 前田直子	5,000

### 編集後記

第十一回雄郡寮ガレッジセールを五月三十一日開催いたしました。社会を明るくする運動の一環として、毎年実施しております。今年も、雨の予想で心配していましたが、朝方雨が降り止みホット胸をなで下ろしました。日が照りつけ蒸し暑いなかで熱中症に心配しながら開催いたしました。地域の皆さまが大勢来場していただき大盛況でした。今回の紙面は、ガレッジセールの写真、第六十八期司法修習生の当保護施設研修における感想文、恩賜財団済生会松山・今治病院の無料検診、松山地区更生保護女性会の夕食支援、伊予地区更生保護女性会のクリスマス会・誕生会食、茶道教室の体験、寄附金・寄贈者の方々を掲載しました。今後ともご支援よろしく願います。

編集者